

施策評価(平成20年実施施策)の結果

健康福祉部【担う分野:Ⅱ 健康、福祉分野】

②在宅高齢者施策の推進

☀️:90%以上達成した ☁️:70%以上達成した 📈:達成していない

施策名	目指す目的・成果	投入コスト(千円)					成果の状況						今後の施策展開の方針										
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況	成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善				
在宅高齢者施策の推進	高齢者が在宅で安心して暮らしている	126,851	672	6,612	21,566	155,701	高齢者の在宅生活のための福祉サービスが充実していると感じる市民の割合 *	%	28.5 (H19)	29.0	-	-	→	→	→	→	→	→	→	→	高齢者の生活における諸問題(虐待・独居老人の健康管理)等で対応が、地域包括支援センターを中心に解決に向けて活動しているが、市の関係課担当職員との連携が必要であり今後においても従来どおり支援、連携を図ることに努める。		

〔施策の実現手段となる事務事業の分析結果〕

事務事業	種別	戦略	事業内容	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性				評価結果・今後の方向性で「C」と判定したものの対応方針					
				事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与の必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善	見直しの有無	内容		
1	福祉電話設置事業	政策	債券を持たない低所得者に債権、電話機等を貸し、設置に係る架設料及び電話料の基本料金も補助する	410		1	1	372	784	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
2	緊急通報装置設置事業	政策	在宅の独居老人が緊急の場合、消防署に通報することができる緊急通報装置を設置する	5,943		3	7	1,504	7,457	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
3	高齢者住宅改善助成事業	政策	高齢者の日常生活を容易にするため住宅の改善に要する経費の一部又は全部を助成する	1,947		2	3	744	2,696	有り	↑	A	A	A	継続	→	→					
4	寝具洗濯事業	政策	高齢者が毎日使用している寝具を、業者が洗濯する	208		2	1	744	955	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
5	老人日常生活用具給付事業	政策	在宅の高齢者が安全に生活できるよう日常生活用具を給付する	123		2	1	744	870	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
6	シルバーガイドブック作成事業	政策	高齢者に対する在宅福祉サービスを紹介するガイドブックを作成する	0		2	0	744	746	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
7	給食サービス事業	政策	一人暮らし高齢者等に昼食か又は夕食を届け、利用者の安否確認を行う	14,479		4	11	1,935	16,429	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
8	高齢者タクシー基本料金助成事業	政策	高齢者の日常生活を容易にするため、タクシー料金の一部を助成する	10,945		4	13	1,873	12,835	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
9	外国人高齢者福祉手当支給事業	政策	国民年金に加入できなかった外国人高齢者に手当てを支給する	570		1	1	575	1,147	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
10	訪問理髪等事業	政策	理容師が要介護3以上の高齢者宅を訪問し、理髪を行うため理髪料を補助	2,364		3	3	1,509	3,879	有り	↑	A	B	A	継続	→	→					
11	高齢者虐待防止ネットワーク運営事業	政策	虐待を受けている高齢者を保護し、家族への支援をすることにより高齢者の安心した生活を確保する	20		2	1	744	767	有り	→	B	A	A	継続	→	→					
12	生活支援訪問事業	政策	在宅の高齢者宅にヘルパーを派遣し、家事などの世話をする	5,803		114	8	1,488	7,413	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
13	生活支援通所事業	政策	家に閉じこもりがちな高齢者に対し、実施施設で各種サービスを実施する	11,990		517	5,831	1,488	19,826	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
14	生活支援短期宿泊事業	政策	居宅高齢者を一時的に入所させ、生活習慣の指導や支援を実施する。	630		1	647	372	1,650	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
15	高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業	政策	高齢者世話付住宅に入居している高齢者に対する生活援助	16		2	1	744	763	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
16	在宅ねたきり老人等紙おむつ支給事業	政策	在宅のねたきり高齢者で紙おむつが必要な方に支給	11,229		4	12	1,925	13,170	有り	→	A	B	A	継続	→	→					
17	在宅ねたきり老人等介護慰労事業	政策	在宅のねたきり老人を常時介護している家族に、江南市共通商品券を支給することにより、その労をねぎらう	9,522		4	10	1,959	11,495	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
18	福祉有償運送運営事業	義務	事業者からの申請により、協議会は福祉有償運送の必要性、安全の確保等協議し、協議が整った旨を証する書類を交付する。	35		1	1	575	612	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
19	老人保護措置事業	義務	在宅生活に困難を来している高齢者を、老人ホームに措置する	50,617		3	60	1,527	52,207	有り	→	A	A	A	継続	→	→					

施策評価(平成20年実施施策)の結果

健康福祉部【担う分野:Ⅱ 健康、福祉分野】

③高齢者の生きがいづくりの推進

☀:90%以上達成した ☁:70%以上達成した ⬆:達成していない

施策名	目指す目的・成果	投入コスト(千円)					成果の状況							今後の施策展開の方針					
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況	成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
														事業費	人員	地域資源			
高齢者の生きがいづくりの推進	老後も高齢者は生きがいをもって充実した生活を送っている	69,353	4,501	191	7,832	81,877	シルバー人材センターの登録者数 *	人	491 (H18)	561	477	⬆ (0.0%)	↑	→	→	シルバー人材センターにおいては、就業形態適正化に基づく臨時的・短期的又は軽易な業務請負に取り組んでいくが、会員数の減少を防ぐよう今後の業務請負数及び会員数の増加・普及に取り組んでいく。また、老人クラブにおいて会員の超高齢化を防ぐためにも、60歳代層に老人クラブの事業内容等をPRし、加入促進に努めていく。			
							老人クラブの会員数 *	人	6,866 (H19)	7,344	6,612	⬆ (0.0%)							

〔施策の実現手段となる事務事業の分析結果〕

事務事業	種別	戦略	事業内容	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性				評価結果・今後の方向性で「C」と判定したものの対応方針					
				事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与の必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善	見直しの有無	内容		
1 老人クラブ事業	政策		老人クラブの活動費を補助し、活動を促進し各種イベント等を行う	7,985	429	6	760	9,180	有り	→	B	A	A	継続	↑	→						
2 高齢者生きがい活動事業	政策		働く意欲のある市内高齢者に職を斡旋する	12,833	215	14	372	13,434	有り	→	B	A	A	継続	↑	→						
3 敬老会事業	政策		75歳以上の高齢者を招待し敬老会を開催し、記念品を渡し、演芸を楽しんでもらう	7,098	1,928	9	3,347	12,382	有り	→	A	A	A	継続	→	→						
4 結婚50年お祝い事業	政策		結婚50年をむかえた老人を記念品、賞状を渡してお祝いし、演奏などで楽しんでもらう	553	1,071	1	1,865	3,490	有り	→	A	A	A	継続	→	→						
5 特別敬老事業	政策		数え100歳を迎えた老人の長寿を祝う	916	429	1	744	2,090	有り	→	A	A	A	継続	→	→						
6 福祉センター管理運営事業	政策		市内老人に憩いの場を提供する	39,968	429	160	744	41,301	有り	→	A	A	A	継続	→	→						

施策評価(平成20年実施施策)の結果

健康福祉部【担う分野:Ⅱ 健康、福祉分野】

◆子育て支援課【担う柱:2地域で安心して子育てできる環境づくり】

①働きながら子育てする家庭への保育・育児支援

☀️:90%以上達成した ☁️:70%以上達成した ⬆️:達成していない

施策名	目指す目的・成果	投入コスト(千円)					成果の状況							今後の施策展開の方針					
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況	成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
働きながら子育てする家庭への保育・育児支援	働きながら子育てする家庭が、安心して育児ができています	374,778	64,915	536	3,538,198	3,978,427	保育園入園待機児童数 *	人	0 (H18)	0	0	☀️ (100.0%)	↑	→	→	↑	保育園については、効率的な運営に努めるとともに、共働き世帯の増加や就労時間の多様化に対応するため、保育ニーズを把握し子育て支援に努めていく。学童保育の小学校の空き教室の利用については、児童数の推移等を踏まえ、教育委員会と協議していく。	●	●
							ファミリー・サポート・センター援助員数 *	人	85 (H18)	90	100	☀️ (300.0%)							
							学童保育受入待機児童数 *	人	0 (H18)	0	7	⬆️ (-)							

〔施策の実現手段となる事務事業の分析結果〕

事務事業	種別	戦略	事業内容	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					評価結果・今後の方向性で「C」と判定したものの対応方針			
				事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与の必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善	見直しの有無	内容	
1 保育実施事業	政策		保育園の運営方針の決定や入園の決定、保育料の決定・徴収等を行います。	3,938	190	45	21,114	25,287	有り	→	B	B	A	継続	→	→					
2 保育園指定管理者制度導入事業	政策	●	平成21年度から市立保育園2園を指定管理者制度により管理運営を委託し、効率的な運営と合わせて保育サービスの充実を図る。	2,567	2	5	1,724	4,298	有り	→	A	A	A	継続	↑	↓	●				
3 保育実施事業(保育園)	政策		通常保育を行うとともに、一時保育、障害児保育、乳幼児保育を行ったり、通常保育時間の前後に延長保育を実施する。	123,294	50,961	233	887,487	1,061,975	有り	→	A	B	A	継続	→	→	●				
4 保育園給食事業	政策		各保育園において、個別給食を行い、園児に必要な栄養量を確保する献立を作成し、給食食材を発注する。	929	11	1	7,118	8,059	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
5 保育園給食事業(保育園)	政策		各保育園において、個別給食を実施する。	146,764	11,711	143	2,557,295	2,715,913	有り	→	A	A	A	継続	↑	↑					
6 保育園施設管理事業(保育園)	政策		浄化槽の清掃・保守、消防設備保守、清掃、樹木の剪定など保育園環境の維持管理、光熱水費、敷地賃借等の必要な手続きを行う。	74,344	2,005	81	48,576	125,006	有り	↑	A	A	A	継続	↑	↑					
7 保育園施設工事事業	政策		施設整備を行い、保育実施に適した環境設備を整える。	19,079	6	22	3,662	22,769	有り	↑	A	A	A	継続	→	→					
8 保育指導事業	政策		保育園職員の保育実施内容を把握し、必要な助言、指導をすとともに、保育園行事の総合的な立案をする。	0	1	0	575	576	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
9 保育園職員人材育成事業	内部		保育士・看護師・調理員としての基本的な研修を計画するとともに、専門的な研修会へ参加させる	760	3	3	1,638	2,404	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
10 ファミリー・サポート・センター事業	政策		子育て中の人が仕事や急な用事などで、一時的・臨時的に地域の人が相互援助活動を行う。	1,395	18	1	4,665	6,079	有り	→	B	A	A	継続	→	→					
11 次世代育成支援行動計画推進事業	政策		計画期間における、達成すべき目標事値、施策目標など具体的な事業量の推進状況を把握する。	0	0	0	43	43	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
12 次世代育成支援行動計画策定事業	政策	●	平成16年度に前期計画を作成しましたが、前期計画に対する見直しを行い、平成22年度から26年度までの後期計画を作成する。	1,708	7	2	4,301	6,018	有り	↑	A	A	A	継続	↑	↑	●				

施策評価(平成20年実施施策)の結果
健康福祉部【担う分野:Ⅱ 健康、福祉分野】

②子育て不安の解消

☀:90%以上達成した ☁:70%以上達成した ⬆:達成していない

施策名	目指す目的・成果	投入コスト(千円)					成果の状況					今後の施策展開の方針							
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況	成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
子育て不安の解消	家庭での子育て不安が解消でき、育児が楽しくできている	5,867	51	15	33,659	39,592	子育て支援センター(子育てサロン)の利用者数 *	人	7,632 (H18)	8,000	7,297	⬆ (0.0%)	↑	↑	→	→	子育て支援センターについては、ニーズに応じた教室、講座の充実や、子育て支援のための各種情報を子育て家庭へ提供していく。 児童虐待については、緊急な案件があると考えられるので、発見後の迅速な対応を最優先して事務をすすめる。児童虐待件数は、今後も増加することが予想されるが、関係機関と協力し、子どもの安全を第一に考えた対応を行う。		
							児童虐待発生件数 *	件	6 (H18)	↓	19	⬆ (0.0%)							

〔施策の実現手段となる事務事業の分析結果〕

事務事業	種別	戦略	事業内容	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性				評価結果・今後の方向性で「C」と判定したものの対応方針			
				事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与の必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善	見直しの有無	内容
1	子育て支援センター事業	政策	子育て家庭に対して、育児不安等への相談や子育てサークルの育成、支援、ほほえみ広場の開催及び情報誌の発行等を行う	2,203	25	9	23,009	25,246	有り	↑	A	A	A	継続	↑	↑				
2	児童委員事業	政策	地域住民の福祉問題の解決に、児童の健全育成のための地域活動を行う	1,366	7	2	3,148	4,523	有り	→	B	A	A	継続	→	→				
3	育児支援家庭訪問事業	政策	養育について支援が必要な家庭に、過重な負担がかかる前の段階で家庭訪問支援により悩みの相談を行う	1,203	2	1	1,244	2,450	有り	↑	A	A	A	継続	→	→				
4	家庭児童相談事業	政策	子どもや家庭の悩み(友人関係・いじめ)について電話又は面接相談を行い、家庭における適正な児童養育、児童福祉の向上を図る	1,045	10	2	2,939	3,996	有り	↑	A	A	A	継続	→	→				
5	要保護児童対策地域事業	政策	一宮児童相談センターなど関係機関と連携し、児童虐待の早期発見並びに虐待を受けた児童の迅速かつ適正な指導、保護を行う	50	7	1	3,319	3,377	有り	→	B	A	A	継続	→	→				

施策評価(平成20年実施施策)の結果

健康福祉部【担う分野:Ⅱ 健康、福祉分野】

③遊びを通じた楽しく豊かな子育ての実現

☀:90%以上達成した ☁:70%以上達成した ↑:達成していない

施策名	目指す目的・成果	投入コスト(千円)					成果の状況							今後の施策展開の方針					
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況	成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
遊びを通じた楽しく豊かな子育ての実現	異年齢児との交流や親子での遊びを通じ、子どもが健全に育っている	111,384	13,049	3,249	70,446	198,128	児童館活動への延べ参加利用者数 *	人	132,393 (H18)	134,000	115,786	↑ (0.0%)	→	↑	→	→	子ども達が安心して遊べるよう、老朽化した遊具の早期の点検、不良遊具の更新及び修繕に努める。地区子ども会の江南市子ども会連絡協議会への加入が少ない状況のため、加入に向けPRし、加入促進を図る。各種ボランティア団体との情報交換を密にし、参加と協力を促進することで相互連携を深め、その育成を支援する。子どもフェスティバルのPRは、市内の保育園、幼稚園、小学校にもチラシを配付する。	●	
							子どもフェスティバル来場者数 *	人	20,000 (H18)	23,000	18,000	↑ (0.0%)							

〔施策の実現手段となる事務事業の分析結果〕

事務事業	種別	戦略	事業内容	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性				評価結果・今後の方向性で「C」と判定したものの対応方策			
				事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市開与の必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善	見直しの有無	内容
1	放課後児童健全育成事業	政策	授業終了後、土曜日及び長期休みに就労等で保護者のいない児童に対し、適切な遊び及び生活の場を与え、児童の健全な育成を図る。	52,833	3,964	19	21,772	78,588	有り	↑	A	B	A	継続	→	↑	●			
2	子どもフェスティバル事業	政策	親と子のふれあいを深め、子どもたちに夢と希望を与え、児童の健全育成に寄与することを目的とする	2,776	2,289	4	12,997	18,066	有り	→	A	A	A	継続	→	→				
3	児童館書画展覧会事業	政策	夏休み中の習字・図画の作品を募集し、審査後上位入賞者に授与式を行う。	293	629	1	3,400	4,323	有り	→	A	A	A	継続	→	→				
4	ファイヤーのつどい事業	政策	交通児童遊園園内にて、子ども達が各種のゲーム・花火・ファイヤーを囲んで遊ぶ	46	599	1	2,937	3,583	有り	↑	A	A	A	継続	→	→				
5	親と子の遊びの広場事業	政策	親と子・子と子のふれあいを目的とし、遊びの中で幼児の健全な発達の一助として指導する。	132	1,900	1	9,536	11,569	有り	↑	A	A	A	継続	→	→				
6	児童館活動事業	政策	各児童館等で各種行事や、合同大会を行ったり、パソコンを楽しんだり、図書の貸し出し等、を行っている。	22,282	2,618	25	13,670	38,595	有り	→	A	A	A	継続	→	↑				
7	児童館等施設維持管理事業	政策	施設全般の保守・維持管理等	20,988	255	3,182	1,504	25,929	有り	→	B	A	A	継続	→	→				
8	プール運営事業	政策	プールの運営に伴う施設の管理、事故防止のための監視、プールの水質管理等	7,537	210	9	1,125	8,881	有り	↑	A	A	A	継続	→	→				
9	わかさ園遊戯室及び園庭開放事業	政策	土曜日・日曜日の遊戯室及び園庭の開放	827	30	1	190	1,048	有り	→	B	A	A	継続	→	→				
10	児童館指定管理者制度導入事業	政策	● 指定管理者制度の導入により低コスト、高サービスを図る。	0	240	0	1,666	1,906	有り	→	A	A	A	継続	→	→				
11	母親クラブ育成事業	政策	児童館との連携を密に、子ども達の交流を深めるため、父・母の日プレゼント作り行事等を行う。	378	210	1	1,060	1,649	有り	→	A	A	A	継続	→	↑				
12	子ども会活動助成事業	政策	地域子ども会の組織化を図り、子ども会活動の一層の充実、活性化を図る。	3,292	105	5	589	3,991	有り	→	A	A	B	継続	→	↑				

施策評価(平成20年実施施策)の結果

健康福祉部【担う分野:Ⅱ 健康、福祉分野】

④子育てに困っている家庭への経済面等の支援

☀️:90%以上達成した ☁️:70%以上達成した ⬆️:達成していない

施策名	目指す目的・成果	投入コスト(千円)					成果の状況							今後の施策展開の方針				
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況	成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化
子育てに困っている家庭への経済面等の支援	支援が必要な子育て家庭が自立して子育てができていく	1,226,917	45	2,358	21,610	1,250,930	ひとり親家庭の自立人数 *	人	83 (H18)	90	87	⬆️ (57.1%)	↑	↑	→	ひとり親家庭の就労に向けて市・県及びハローワーク等の相談窓口を紹介していく。 母子家庭における就労への教育支援件数は、19年度実績326件に対し20年度実績323件であり、相談件数に大幅な減少はみられないことから、就労への教育支援までに至らないまでも、就労相談のニーズは依然として高く、引き続き事業を継続する。		
							母子家庭が自立するための就労への教育支援件数 *	件	6 (H18)	10	2	⬆️ (0.0%)						

【施策の実現手段となる事務事業の分析結果】

事務事業	種別	戦略	事業内容	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					評価結果・今後の方向性で「C」と判定したものの対応方針		
				事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与の必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善	見直しの有無	内容
1 (市)児童・児童扶養手当事業	義務		受給対象者に制度の趣旨の説明及び申請等の手続きを行う。認定を受けた方が受けられる医療サービスを説明する	42,786	9	104	4,661	47,560	有り	↑	C	A	A	継続	→	→			●	【事業内容】申請件数は目標値に届いていないが、支給対象者は増加傾向にあり、今後も適正に支給していく。
2 児童・遺児手当等事業	義務			1,179,813	9	2,247	6,596	1,188,665	有り	↑	B	A	A	継続	→	→				
3 子育て応援特別手当事業	政策			565	2	0	1,412	1,979	有り	→	B	A	A	継続	→	→				
4 子育て短期支援事業	政策		保護者が疾病等その他の身体上、環境上の理由で児童の養育が困難となった場合に、児童や母子を短期間施設へ保護する	94	3	2	1,299	1,398	有り	→	C	C	A	継続	→	→			●	【事業内容】平成20年度の実績はないが、該当の事業が発生した場合においては、制度の周知を図り、適切に対応する。
5 母子家庭等日常生活支援事業	政策		養育者が疾病等の理由により、一時的に児童の養育が困難となった場合、支援を受けることにより安心して生活を続けることができる	0	3	0	1,299	1,302	有り	→	C	C	A	継続	→	→			●	【事業内容】平成20年度の実績はないが、該当の事業が発生した場合においては、制度の周知を図り、適切に対応する。
6 母子生活支援施設措置事業	政策		配偶者のない女子及びその者の監護すべき児童を入所させて、保護するとともに、自立も促進のために支援する	2,021	3	2	1,299	3,325	有り	↑	C	A	A	継続	↑	↑			●	【事業内容】平成20年度の実績は1件であり、目標値の2件に届いていないが、事業が発生した場合においては、適切に対応する。
7 徴収金事業	義務		扶養義務者から、負担能力に応じ、入居施設費の徴収を行う	0	3	0	1,374	1,377	有り	↑	B	A	A	継続	→	→				
8 母子家庭自立支援給付事業	政策		母の主眼的な能力開発の取組みを支援することにより、母子家庭の母が自立することができる	1,141	6	2	1,649	2,798	有り	↑	C	A	A	継続	→	→			●	【事業内容】平成20年度の実績は2件であり、目標値の5件に届いていないが、相談者からの要望があった場合には、制度の周知を図り、適切に対応する。
9 母子福祉推進事業	政策		母子家庭の児童が心身ともに健やかに育成されるためレクリエーションの集いを開催する。さまざまな行事計画たて、実施する	497	7	1	2,021	2,526	無し	→	A	A	A	継続	→	→				

施策評価(平成20年実施施策)の結果
健康福祉部【担う分野:Ⅱ 健康、福祉分野】

⑤障害児への自立支援

☀:90%以上達成した ☁:70%以上達成した ⬆:達成していない

施策名	目指す目的・成果	投入コスト(千円)					成果の状況					今後の施策展開の方針							
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況	成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
障害児への自立支援	障害児は療育支援や統合保育での発達支援を受けている	8,873	3,012	9	25,141	37,035	市の母子通園施設への受入待機児童数*	人	0 (H18)	0	0	☀ (100.0%)	↑	→	→		現有施設を改修して、利用者の希望する療育について検討し、障害者支援の充実を図る。		
							保育園の障害児受入待機児童数*	人	0 (H18)	0	0	☀ (100.0%)							

〔施策の実現手段となる事務事業の分析結果〕

事務事業	種別	戦略	事業内容	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性				評価結果・今後の方向性で「C」と判定したものの対応方策				
				事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与の必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善	見直しの有無	内容	
1 障害児デイサービス事業	政策		障害児や発達に遅れのある子どもが適切な療育が受けられるよう、関係機関との連携を図りながら、療育・訓練を行う	8,873	3,012	9	25,141	37,035	有り	↑	A	B	A	継続	↑	→					

施策評価(平成20年実施施策)の結果

健康福祉部【担う分野:Ⅱ 健康、福祉分野】

◆福祉課【担う柱:3障害者の生きがいと安心した生活の確保】

①障害者の社会参加への支援

☀:90%以上達成した ☁:70%以上達成した ↑:達成していない

施策名	目指す目的・成果	投入コスト(千円)					成果の状況					今後の施策展開の方針							
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況	成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
障害者の社会参加への支援	障害者が生活しやすい社会環境が整備され、能力にあった就労・社会参加をしている	24,725	2,784	184	9,034	36,727	障害者の雇用率 *	%	1.46 (H18)	1.8	1.50	↑ (11.8%)	→	↓	→	→	障害者の就労に対する相談体制の充実や福祉的就労の場を確保していく。		
							公共施設のバリアフリー化率 *	%	60.1 (H18)	→	70	☀							
							就労継続支援及び就労移行支援サービスの利用人数 *	人	不明 (H18)	49	12	↑ (-)							

【施策の実現手段となる事務事業の分析結果】

事務事業	種別	戦略	事業内容	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性				評価結果・今後の方向性で「C」と判定したものの対応方針			
				事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与の必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善	見直しの有無	内容
1	心身障害者手帳交付事業	義務	身体障害者、知的障害者、精神障害者等の手帳申請受付、交付事業	0	1,325	0	4,142	5,467	有り	→	B	A	A	継続	→	→				
2	心身障害者(児)福祉推進事業	政策	作品展、スポーツ大会を江南市心身障害者(児)連絡協議会へ委託し開催	405	133	1	372	911	有り	→	B	A	A	継続	→	→				
3	心身障害者小規模授産施設管理運営事業	政策	心身障害者小規模授産施設の管理及び運営を指定管理者へ委託	21,975	186	177	616	22,954	有り	→	A	A	A	継続	→	→				
4	職親委託事業	義務	知的障害者が職業訓練指導を受けるため職親へ事業を委託する	360	53	1	190	604	有り	→	B	A	B	継続	→	→				
5	手話奉仕員養成講座委託事業	政策	手話奉仕員の養成講座を開催する	240	27	1	115	383	有り	↑	B	A	A	継続	→	→				
6	障害者計画及び障害福祉計画策定事業	義務	● 福祉サービス等の提供体制の方策や確保に関する事項を策定し、障害者の生活及び社会参加の支援などの取り組みを定める	1,745	1,060	4	3,599	6,408	有り	→	B	A	A	継続	→	↓				

施策評価(平成20年実施施策)の結果

健康福祉部【担う分野:Ⅱ 健康、福祉分野】

②障害者の日常生活への支援

☀️:90%以上達成した ☁️:70%以上達成した ⬆️:達成していない

施策名	目指す目的・成果	投入コスト(千円)					成果の状況					今後の施策展開の方針							
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況	成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
障害者の日常生活への支援	障害者は日常生活の支援を受け、安定した生活をしている	846,194	8,863	4,357	25,482	884,896	施設入所支援サービスの利用人数 *	人	94 (H18)	87	94	⬆️ (0.0%)	↑	↑	→	↑	利用者、保護者、事業所と連携を取りながら個々の状況を踏まえ支援に取り組む。	●	
							訪問系サービス(ホームヘルプ等)の利用人数 *	人	77 (H18)	89	92	☀️ (125.0%)							

[施策の実現手段となる事務事業の分析結果]

事務事業	種別	戦略	事業内容	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性				評価結果・今後の方向性で「C」と判定したものの対応方針			
				事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与の必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善	見直しの有無	内容
1	障害者手当等給付事業	義務	障害者等に対し、特別障害者手当等を支給する	164,552	60	615	424	165,651	有り	→	A	A	A	継続	→	→				
2	障害者自立支援審査会事業	義務	障害程度区分の認定等のための調査や審査会での審査、判定を行う	1,262	821	2	2,409	4,494	有り	→	B	A	A	継続	→	→				
3	障害者居宅生活支援事業	義務	障害者(児)が在宅で生活を送るために各種福祉サービスを利用するための費用等を助成する	172,540	3,891	1,334	10,461	188,226	有り	↑	A	A	A	継続	↑	↑	●			
4	タクシー基本料金助成事業	政策	● 障害者が外出時にタクシーを利用した場合、タクシー料金の一部を助成する	5,731	55	8	312	6,106	有り	→	B	A	A	継続	↑	↑				
5	障害者施設補助事業	政策	障害者施設の建設費や運営費に対する補助を行う	5,983	50	9	345	6,387	有り	↑	B	A	A	継続	↑	↑	●			
6	障害者施設訓練等支援事業	義務	障害者施設への入所、通所に要する費用を支給する	456,020	398	1,322	1,319	459,059	有り	↑	B	A	A	継続	↑	↑				
7	在宅障害者デイサービス施設「あゆみ」施設管理運営事業	政策	デイサービス施設の管理及び運営を指定管理者へ委託	32,345	622	1,053	1,224	35,244	有り	→	B	A	A	継続	→	→				
8	障害者福祉相談事業	義務	障害者(児)に対する福祉相談を行う	2,148	2,252	2	6,438	10,840	有り	→	A	A	A	継続	↑	→				
9	県事業申請等受託事務	義務	県が実施している各種福祉サービスの申請受付を行う	0	318	0	1,043	1,361	有り	→	B	A	A	継続	→	→				
10	障害者自立支援システム運用事業	政策	障害福祉サービス利用者に係る事業所からの請求を愛知県国民健康保険団体連合会で審査支払事務を行うためのシステム運用	4,693	265	7	1,017	5,982	有り	→	B	A	A	継続	→	→				
11	障害福祉サービス費審査支払事業	政策	事業所からの障害福祉サービス費請求書を愛知県国民健康保険団体連合会にて審査後市へ請求がなされ、その請求に基づき支払を行う	583	50	3	265	901	有り	→	B	A	A	継続	→	→				
12	成年後見制度利用支援事業	政策	成年後見制度の費用を負担することが困難な障害者に対し、費用を助成する	231	27	1	75	334	有り	→	C	B	B	継続	→	→		●	【事業手順】 地域福祉サービスセンター等と連携しニーズ把握に努める。	
13	医療保護入院市長同意事務	義務	精神障害者を医療保護入院させるために市長同意書を作成する	0	27	0	75	102	有り	→	B	A	A	継続	→	→				
14	原爆被爆者検診費助成事業	政策	原爆被爆者が長崎、広島において検診を受ける際の交通費等を補助する	106	27	1	75	209	有り	→	B	A	A	継続	→	→				

施策評価(平成20年実施施策)の結果

健康福祉部【担う分野:Ⅱ 健康、福祉分野】

②社会福祉関係団体等への育成支援

☀️:90%以上達成した ☁️:70%以上達成した ⬆️:達成していない

施策名	目指す目的・成果	投入コスト(千円)					成果の状況					今後の施策展開の方針							
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況	成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
社会福祉関係団体等への育成支援	社会福祉関係団体などが地域の福祉活動を積極的に行っている	27,995	12,805	188	30,146	71,134	社会福祉関係の団体数、参加人数【団体数】*	団体	19 (H18)	19	23	☀️ (-)	→	→	→	→	地域社会の担い手となるべき各団体の会員を増やすため、活動内容等をPRしていく。		
							社会福祉関係の団体数、参加人数【参加人数】*	人	760 (H18)	760	750	⬆️ (-)							
							市内の福祉関係のNPO団体数 *	団体	3 (H18)	3	3	☀️ (100.0%)							

〔施策の実現手段となる事務事業の分析結果〕

事務事業	種別	戦略	事業内容	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性				評価結果・今後の方向性で「C」と判定したものの対応方策				
				事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市開与の必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善	見直しの有無	内容	
1	社会福祉関係団体育成事業	政策	社会福祉関係団体の活動に対する助言や運営に対する補助金の交付する	27,016	4,110	185	3,749	35,060	有り	→	B	A	A	継続	→	→					
2	障害者団体育成事業	政策	障害者団体の活動に対する支援や助言等を行う	179	3,395	1	2,974	6,549	有り	→	B	A	A	継続	→	→					
3	同和事業	政策	同和事業に関する説明会への出席をする	0	90	0	75	165	有り	→	C	A	A	継続	→	→			●	【事業内容】 県からの指導に基づき、周知啓発に努める。	
4	日本赤十字社支援事業	義務	日本赤十字社の社資募集、献血、見舞品支給などの事業に関し市民が積極的に参加できるようにする	0	2,681	0	2,335	5,016	有り	→	B	A	A	継続	→	→					
5	社会福祉協議会支援事業	政策	社会福祉協議会が実施する事業について、計画、推進方法などの指導と役務の支援を行う	0	25	0	18,928	18,953	有り	→	B	A	A	継続	→	→					
6	江南市平和祈念戦没者追悼式事業	政策	戦没者の追悼式を8月1日江南市民文化会館にて開催する	798	1,341	1	1,116	3,256	有り	↓	B	A	A	継続	→	→					
7	戦傷病者及び戦没者遺族援護事業	義務	戦傷病者の障害程度の変更、新規戦傷病者の認定申請の受付、特別弔慰金の支払の受付及び請求事務及び乗車券の交付を行う	0	983	0	819	1,802	有り	→	B	B	B	継続	→	→					
8	軍人恩給事務事業	義務	恩給支給、賞状等の申請相談及び普通扶助料の申請の相談を行う	2	90	1	75	168	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
9	引揚者及び未帰還者等調査事業	義務	中国帰国者が住所地に定住しているかどうかを調査し国へ報告する	0	90	0	75	165	有り	→	B	A	A	継続	→	→					

施策評価(平成20年実施施策)の結果

健康福祉部【担う分野:Ⅱ 健康、福祉分野】

③民生委員活動等による生活支援

☀:90%以上達成した ☁:70%以上達成した ⬆:達成していない

施策名	目指す目的・成果	投入コスト(千円)					成果の状況					今後の施策展開の方針							
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況	成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
民生委員活動等による生活支援	生活困窮者や高齢者などは、民生委員等の支援を受け、問題を解決し、安定した生活をしている	1,994	3,843	4	3,243	9,084	民生委員の相談支援件数 *	件	2,103 (H18)	→	2,126	☀ (-)	→	→	→	→	江南市内を6地区に分けて活動を行っているが、地区によっては広範囲にわたっているところもあり円滑な活動への影響について把握する。		

【施策の実現手段となる事務事業の分析結果】

事務事業	種別	戦略	事業内容	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性				評価結果・今後の方向性で「C」と判定したものの対応方針			
				事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与の必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善	見直しの有無	内容
1 女性保護事業	義務		女性やDV被害者に対する相談の実施	0	1,162	0	989	2,151	有り	→	B	A	A	継続	→	→				
2 民生委員事業	政策		研修・会議等の実施により、民生委員活動の充実・強化を図る。	1,994	1,787	4	1,510	5,295	有り	→	A	A	A	継続	→	→				
3 民生委員推薦会事業	義務		民生委員推薦会を開催し、候補者に関する資料を作成する。	0	894	0	744	1,638	有り	→	A	A	A	継続	→	→				

施策評価(平成20年実施施策)の結果

健康福祉部【担う分野:Ⅱ 健康、福祉分野】

④集会及び学習等の場の提供

☀:90%以上達成した ☁:70%以上達成した ⬆:達成していない

施策名	目指す目的・成果	投入コスト(千円)					成果の状況					今後の施策展開の方針							
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況	成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
集会及び学習等の場の提供	地域住民が地域福祉活動や学習活動を積極的に行っている	26,420	3,127	2,054	2,669	34,270	市の学習等供用施設の利用者数 *	人	121,286 (H18)	123,000	133,338	☀ (703.2%)	→	→	→	→	市民が利用しやすい環境を図っていく。		

〔施策の実現手段となる事務事業の分析結果〕

事務事業	種別	戦略	事業内容	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性				評価結果・今後の方向性で「C」と判定したものの対応方針			
				事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与の必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善	見直しの有無	内容
1 学習等供用施設管理運営事業	政策		学習等供用施設の維持管理及び施設の運営により、利用者の学習等の場を提供する	26,420	3,127	2,054	2,669	34,270	有り	→	B	A	A	継続	→	→				

施策評価(平成20年実施施策)の結果

健康福祉部【担う分野:Ⅱ 健康、福祉分野】

◆健康づくり課【担う柱:4健康な生活の確保】

①健康の増進・保持

☀:90%以上達成した ☁:70%以上達成した ↑:達成していない

施策名	目指す目的・成果	投入コスト(千円)					成果の状況					今後の施策展開の方針							
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	指標名(*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況	成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
健康の増進・保持	自らが疾病予防に取り組んでいる	197,398	2,024	251	26,178	225,851	健康診査受診率*	%	67.7(H19)	70.0	44.9	↑ (0.0%)	→	→	→	→	健康診査の受診者拡大に当っては、制度改正の周知がまだ十分でないため広報、ホームページなどでのPRを徹底していく。 市民の疾病予防、早期発見・早期治療および健康増進に関しては健康教育、健康相談などを通して社会のニーズの変化に対応した内容を検討していく。	●	
							運動習慣のある市民の割合【男】*	%	16.4(H14)	19.9	18.9(H19)	☁ (71.4%)							
							運動習慣のある市民の割合【女】*	%	14.0(H14)	17.3	15.7(H19)	↑ (51.5%)							
							健康フェスティバル参加者数*	人	1,600(H18)	2,000	3,838	☀ (559.5%)							

【施策の実現手段となる事務事業の分析結果】

事務事業	種別	戦略	事業内容	投入コスト(千円)					評価結果			今後の方向性					評価結果・今後の方向性で「C」と判定したものの対応策			
				事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市開与の必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善	見直しの有無	内容
1 健康管理事業	義務		がん検診、骨粗しょう症検診を実施する。健康の自己管理のために、各校診時に健康手帳を発行する。	142,361	212	190	2,798	145,561	有り	→	B	B	B	継続	→	→				
2 後期高齢者等健康診査事業	義務	●	75歳以上の後期高齢者及び医療保険未加入の生活保護受給者を対象に健康診査を実施する	39,775	121	40	1,506	41,442	有り	→	A	B	A	継続	→	→	●			
3 節目年齢歯科健康診査事業	政策	●	節目年齢歯科健康診査の対象者を拡充して実施する。	5,276	20	7	372	5,675	有り	↑	B	A	B	継続	→	→	●			
4 成人保健事業	政策		生活習慣病などを予防するために、健康教育や健康相談、家庭訪問を実施する。	2,773	935	4	11,605	15,317	有り	→	A	B	B	継続	→	→				
5 介護予防事業	義務		元気アップ教室(運動器の機能向上)、高齢者食生活改善教室(栄養改善)、高齢者口腔ケア教室(口腔機能向上)を実施する。	588	212	1	2,638	3,439	有り	→	C	A	A	継続	→	→			●	【事業内容】 介護予防事業の周知とともに、より参加しやすい事業内容への見直しを行う。
6 食生活改善事業	政策		食生活改善ボランティアとともに、食生活改善普及講座、食生活改善学習会、親子の栄養教室を実施する。	986	181	2	2,232	3,401	有り	↑	B	A	A	継続	→	→				
7 健康推進事業	政策		健康フェスティバルの開催。ウォーキング運動及び健康の道の普及。尾北歯科医師会と、歯の健康表彰及び歯の健康センターを実施する。	5,639	302	7	4,283	10,231	有り	→	A	B	B	継続	→	→				
8 学生教育・実習事業	政策		保健師学生、看護学生、福祉科高校生の実習指導及び、小中学生の総合学習指導を実施する。	0	41	0	744	785	有り	→	B	B	B	継続	→	→				

施策評価(平成20年実施施策)の結果
健康福祉部【担う分野:Ⅱ 健康、福祉分野】

②感染症予防

☀:90%以上達成した ☁:70%以上達成した ⬆:達成していない

施策名	目指す目的・成果	投入コスト(千円)					成果の状況							今後の施策展開の方針					
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況	成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
感染症予防	必要な予防接種を受け、感染症にかかることなく健康を維持している	116,720	1,184	134	15,129	133,167	予防接種(三種混合)接種率 *	%	89.4 (H18)	100.0	93.5	⬆ (38.7%)	↑	↑	→	↑	BCG、DPTの接種率は、ほぼ目標を達成している。接種率維持のため、今後も同様の勧奨方法を実施していく。日本脳炎予防接種については、新型ワクチンに対する国の方針に基づき対応する。狂犬病予防注射については、犬の死亡届けの必要性を周知し、登録頭数の把握に努める。新型インフルエンザの感染拡大が危惧されており、対策マニュアルの作成及び市民への予防対策の周知を図っていく。	●	
							予防接種(BCG)接種率 *	%	98.1 (H18)	100.0	99.9	☀ (94.7%)							
							狂犬病予防注射接種率 *	%	83.6 (H18)	100.0	84.5	⬆ (5.5%)							

【施策の実現手段となる事務事業の分析結果】

事務事業	種別	戦略	事業内容	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					評価結果・今後の方向性で「C」と判定したものの対応方針		
				事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市開与の必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善	見直しの有無	内容
1	予防接種事業	義務	●	BCG、ポリオ、DPT、MR、DT2期、日本脳炎、インフルエンザ予防接種を実施する。対象者には個別通知等	111,953	864	131	12,148	125,096	有り	↑	B	A	A	継続	↑	↑	●		
2	感染症予防・対策事業	義務		結核健康診断を実施、感染症に関する情報提供と衛生思想の普及と食中毒警報等の連絡	1,048	54	2	749	1,853	有り	↑	B	B	A	継続	→	→			
3	動物保護・管理事業	義務		登録:犬の飼い主の申請と鑑札交付、注射:個別通知し注射済票の交付、データ管理 避妊等補助金の受付、捕獲、保護	3,719	266	1	2,232	6,218	有り	↑	B	A	A	継続	→	→			

施策評価(平成20年実施施策)の結果
健康福祉部【担う分野:Ⅱ 健康、福祉分野】

③母子保健

☀:90%以上達成した ☁:70%以上達成した ⬆:達成していない

施策名	目指す目的・成果	投入コスト(千円)					成果の状況							今後の施策展開の方針					
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況	成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
母子保健	母子が健康保持に積極的に取り組み、母子共に健康に暮らしている	79,168	2,753	75	40,599	122,595	妊婦健康診査の受診率 *	%	95.3 (H18)	100.0	94.3	⬆ (21.3%)	→	↑	→	→			
							乳幼児健康診査(4か月児健康診査)の受診率 *	%	98.5 (H18)	100.0	97.8	⬆ (46.7%)							

〔施策の実現手段となる事務事業の分析結果〕

事務事業	種別	戦略	事業内容	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性					評価結果・今後の方向性で「C」と判定したものの対応方針		
				事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与の必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善	見直しの有無	内容
1	母子健康管理事業	義務	医療機関委託による妊産婦・乳児健康診査を実施する。保健センターにおいて母子健康手帳の交付及び乳幼児健康診査を実施する。	70,760	1,323	56	19,232	91,371	有り	↑	B	A	A	継続	→	↑	●			
2	母子保健事業	政策	妊産婦を対象とした教室や、親と子の健康、栄養、歯科、子育て支援に関する健康教育や育児相談、家庭訪問を実施する。	8,408	1,430	19	21,367	31,224	有り	↑	B	A	A	継続	→	→				

施策評価(平成20年実施施策)の結果
健康福祉部【担う分野:Ⅱ 健康、福祉分野】

④医療体制の整備

☀:90%以上達成した ☁:70%以上達成した ⬆:達成していない

施策名	目指す目的・成果	投入コスト(千円)					成果の状況						今後の施策展開の方針						
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況	成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
医療体制の整備	市民が安心して医療を受けている	112,091	1,947	497	12,346	126,881	かかりつけ医をもっている市民の割合 *	%	56.2 (H19)	57.0	—	—	→	↑	→	→			
							病院等の医療体制が整い、安心して暮らしていると感じる市民の割合 *	%	49.3 (H18)	50.0	—	—							
							休日急病診療所の受診者数	人	2,138 (H20)	2,138	2,138	☀ (100.0%)							
							第2次救急患者受け入れ件数	人	12,372 (H20)	12,372	12,372	☀ (100.0%)							

〔施策の実現手段となる事務事業の分析結果〕

事務事業	種別	戦略	事業内容	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性				評価結果・今後の方向性で「C」と判定したものの対応方針						
				事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与の必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善	見直しの有無	内容			
1 休日急病診療所管理・運営事業	政策		休日急病診療所の管理・運営を行う。	45,324	312	59	2,096	47,791	有り	→	A	A	A	継続	→	↑	●						
2 地域医療推進支援事業	政策		・救急医療情報を市民に提供・第2次救急医療への支援・尾北看護専門学校の運営に対する支援	50,102	467	18	3,245	53,832	有り	→	A	A	A	継続	→	→							
3 新厚生連病院建設費補助事業	政策	●	医療法第31条に基づく公的医療機関に支援することにより、充実した医療体制の中で市民が安心して医療を受けることができる。	0	156	0	947	1,103	有り	↑	B	A	A	継続	→	→							
4 尾北看護専門学校(全日制)運営費補助事業	政策	●	3市2町(犬山市、岩倉市、江南市、扶桑町、大口町)が看護師育成の支援をすることにより、地域住民が安心して医療を受けることができる。	6,085	234	7	1,319	7,645	有り	↑	A	A	A	継続	→	→							
5 保健センター維持・管理事業	政策		保健センター施設の維持・管理をシルバー人材センター等に委託する。	10,580	778	413	4,739	16,510	有り	→	B	A	A	継続	→	→							

施策評価(平成20年実施施策)の結果

健康福祉部【担う分野:Ⅱ 健康、福祉分野】

◆保険年金課【担う柱:5保険年金制度の健全な運営】

①医療保険の健全運営

☀:90%以上達成した ☁:70%以上達成した ⬆:達成していない

施策名	目指す目的・成果	投入コスト(千円)					成果の状況						今後の施策展開の方針					
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況	成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化
医療保険の健全運営	医療保険制度が健全に運営され、市民が安心して医療を受けている	11,704,774	2,013	86,040	112,844	11,905,671	国民健康保険給付実施率 *	%	100.0 (H18)	100.0	100	☀ (100.0%)	↑	↑	→	1. 国民健康保険給付については、制度改正に的確に対応していく。 2. 特定健康診査については、実施期間、実施方法などの見直しを順次行い、受診率の目標達成を目指す。 3. 県制度の補助対象の見直しに併せた子ども医療など受給対象者の拡大を検討する。 4. 国民健康保険税の収納については、制度理解への啓発、口座振替の勧奨などにより目標達成を図る。 5. 高齢者の方々の医療を確保するため、後期高齢者医療制度の啓発及びきめ細かな納付相談を行う。		
							特定健康診査実施率 *	%	— (H)	41.0	44	☁ (-)						
							福祉医療費助成実施率 *	%	100.0 (H18)	100.0	100	☀ (100.0%)						
							後期高齢者医療給付実施率 *	%	— (H)	100.0	100	☁ (-)						
							国民健康保険税現年課税分収納率	%	91.7 (H18)	92.0	89.9	⬆ (0.0%)						
							後期高齢者医療保険料納付率	%	— (H-)	98.0	98.9	☁ (-)						

〔施策の実現手段となる事務事業の分析結果〕

事務事業	種別	戦略	事業内容	投入コスト(千円)					評価結果			今後の方向性					評価結果・今後の方向性で「C」と判定したものの対応方針				
				事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市開与の必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善	見直しの有無	内容	
1 保険資格異動事業	義務		被保険者からの届出を受け、異動処理を行う。実地による居住調査、社保加入の調査など国保加入の適正化を図る。	0	14	0	8,685	8,699	有り	→	B	A	A	継続	→	→					
2 保険税賦課事業	義務		資格異動、所得更正及び資産更正により、保険税を適正に賦課する。そのため所得の不明なものは調査し、減免、軽減を適用する。	6,598	21	7	14,739	21,365	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
3 収納対策事業	義務		国保税の滞納世帯へ戸別訪問を実施し、理解を求め収納率の向上を図る。未納者に対し督促状を発送する。納税相談を行う。	4,176	4	6	2,267	6,453	有り	→	B	A	A	継続	→	→					
4 コンビニ収納事務処理事業	政策	●	国民健康保険税の納付書をコンビニエンスストアでも納付できるバーコード付きに変更する。	0	2	0	744	746	有り	↑	A	B	A	継続	→	→					
5 保険推進事業	政策		財源の安定的確保のため、繰入金を繰り入れる。制度の理解を深めるため「国保のしおり」を配布する。市広報でも啓発を図る。	400,292	628	315	6,448	407,683	有り	→	B	A	A	継続	→	→					
6 共同電算処理事業	政策		国保連合会に診療報酬支払事務、レセプト点検による過誤調整、再審査などの医療事務を委託するとともに、医療実績情報を受ける。	9,340	11	12	7,466	16,829	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
7 運営協議会事務事業	義務		国民健康保険運営協議会の運営に必要な諮問議案の作成、開催通知等委員の質疑への対応、議事録の作成を行う。	63	3	1	1,893	1,960	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
8 保険給付事業	義務		疾病、負傷に対する給付を、医療機関での現物給付、窓口での償還払いにより行う。また、出産育児一時金、葬祭費を支給する。	8,463,848	19	78,939	11,835	8,554,641	有り	→	A	A	A	継続	→	→					
9 医療費通知事業	政策		受診医療機関名、日数、費用額等を受診のあった世帯毎に年6回(偶数月)通知する。	4,212	2	5	744	4,963	有り	→	B	A	A	継続	→	→					
10 保健事業	政策		人間ドック、肺がん検査、脳検査の助成事業。健康づくり意識啓発事業としてエイズ等の健康関連パンフレットの購入・配布。	23,721	3	27	1,607	25,358	有り	↑	B	A	A	継続	↑	↑					
11 特定健康診査・特定保健指導事業	義務	●	40歳以上の国民健康保険被保険者に対し、特定健康診査及び特定保健指導を実施する。	123,662	11	275	8,064	132,012	有り	↑	B	A	A	継続	→	→					
12 福祉医療費助成事業	義務		障害者、精神障害者及び母子家庭等の対象者に医療費受給者証を交付することにより、医療費の助成を行う。	437,746	629	1,155	13,345	452,875	有り	→	B	A	A	継続	→	→					
13 子ども医療費助成事業	義務	●	通院は小学1年まで、入院は中学卒業までの医療費を助成する。	256,801	12	142	7,597	264,552	有り	↑	B	A	A	継続	↑	↑	●				
14 老人保健医療費給付支給事業	義務		受給資格者に医療受給者証を交付することにより、医療費の一部を給付。補装具などは償還払いの方法により支給することができる。	700,303	626	424	5,964	707,317	有り	↓	B	A	A	継続	↓	↓					
15 後期高齢者医療支援事業	義務	●	後期高齢者医療に要する経費を負担する	1,274,012	28	4,732	21,446	1,300,218	有り	↑	B	B	A	継続	↑	↑					

施策評価(平成20年実施施策)の結果

健康福祉部【担う分野:Ⅱ 健康、福祉分野】

②国民年金の促進

☀:90%以上達成した ☁:70%以上達成した ⬆:達成していない

施策名	目指す目的・成果	投入コスト(千円)					成果の状況							今後の施策展開の方針					
		事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	指標名 (*は基本計画掲載指標)	単位	基準値	目標値	実績値	達成状況	成果の方向性	投入資源の方向性			今後の施策展開の方針・改善内容など	重点化	改革改善
国民年金の促進	国民年金制度への理解が深まり、届出や保険料の納付が適正に行われている	1,320	444	0	23,031	24,795	国民年金保険料納付率 *	%	69.4 (H18)	↑	66.0	⬆ (-)	→	→	→		保険料納付督促や制度の周知に関する広報活動や免除申請の受付等の事務を継続して実施し、社会保険事務所と協力連携して保険料納付率の向上に継続して取り組む。		

〔施策の実現手段となる事務事業の分析結果〕

事務事業	種別	戦略	事業内容	投入コスト(千円)					評価結果				今後の方向性				評価結果・今後の方向性で「C」と判定したものの対応方策			
				事業費	減価償却費	公債費	人件費	計	市関与の必要性	ニーズ	達成度	効率性	有効性	方向性	成果	投入資源	重点化	改革改善	見直しの有無	内容
1 年金異動処理事業	義務		年金加入、異動届について説明・受付し資格取得・喪失および住所変更等の手続き事務処理を行い社会保険事務所へ進達する。	195	129	0	6,902	7,226	有り	→	B	A	A	継続	→	→				
2 年金保険料納付事業	義務		年金の異動・変更届出時に納付督促、口座振替、前納促進、納付困難者の免除申請等の受理、事務処理。免除申請等の勧奨もする。	1,019	120	0	5,814	6,953	有り	→	B	A	B	継続	→	→				
3 年金給付事業	義務		高齢・障害・遺族基礎、死亡、未支給の裁定請求届出受付事務処理等。	13	70	0	4,419	4,502	有り	→	B	A	A	継続	→	→				
4 年金推進事業	義務		公的年金制度を正しく理解していただくため、パンフレット・広報紙等により周知を図る。	91	60	0	2,800	2,951	有り	→	B	A	A	継続	→	→				
5 年金相談事業	義務		納付困難者には、申請免除等の説明し年金受給につながる制度の周知をする。	2	65	0	3,096	3,163	有り	↑	B	A	A	継続	→	→				